

トーキョーアートプレースの業務紹介

トーキョーアートプレースの業務は、アートの展示や売買、ギャラリーのレンタルだけではなくあります。

若い世代のアーティストへの協力・支援や、広く文化を広めるため、様々な活動を行っています。

今後も積極的に業務内容を展開していく予定ですので、ぜひお気軽にご相談ください。



企画展運営

ギャラリーにおける展示企画・運営及び展示品・美術品等の売買



Instagram



Youtube



wechat



小红书



レンタル業務

ギャラリーのレンタルにおける運営・管理及び使用するお客様の補助



デザイン制作

DM・ポスター・チラシ・名刺など展覧会やアーティストの宣伝・広報補助



イベント等企画

アート及び文化等に関するワークショップ・セミナー等のイベント企画・運営



中国対応サービス

中国語の通訳・翻訳や日本のアート施設・スポットのガイド及び関連業務



※写真はイメージです。

トーキョーアートプレース GINZA

〒104-0061
東京都中央区銀座8-12-6 小野商ビル403
tel: 070-4443-0534
e-Mail: akutsu@tokyo-art-place.com

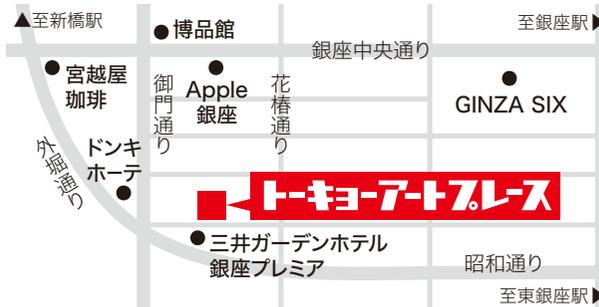
https://tokyo-art-place.com/
Youtube: @トーキョーアートプレースTokyoArtPlace
Insta: @tokyoartplace

電車でのアクセス

- ・東京メトロ「銀座駅」A3出口より徒歩8分
- ・東京メトロ・都営線「東銀座駅」A1出口より徒歩7分
- ・東京メトロ「新橋駅」1番出口より徒歩5分



公式 HP



2025, ver.1.1



GINZA

Tokyo Art Place
東京藝術空間



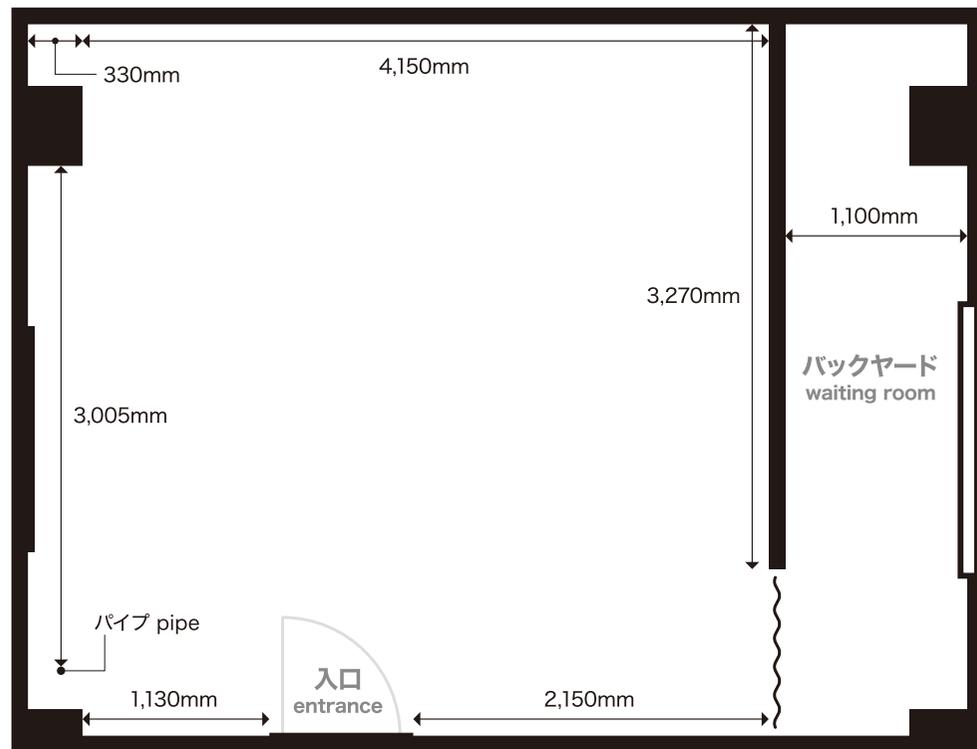
Small gallery,
Big dream.

ギャラリー概要

トーキョーアートスペースは、アートは映画や音楽のようにもっと身近に・気軽に、また純粋に楽しむことを重視しています。

そのため私たちは、古今東西・ジャンルを問わず、どなたでも気軽に入りやすく楽しめる、アートの展示や企画、販売等を行います。また不定期で、アートに関する講座を企画・開催いたします。

フロアマップ



展示空間・設備

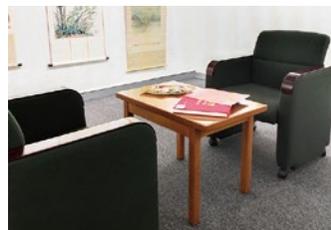
- ・壁面長：約 1,400mm(入口、バックヤード口除く)
- ・天井高：約 2,500mm
- ・ピクチャーレール高：約 2,000mm
- ・エレベーター内：w1,200mm × d850mm

備品

- ・ビル入口用案内看板(A4 縦サイズ設置可)
- ・LED スポットライト(550W × 18 灯、色調・明暗調整機能付)
- ・ピクチャーワイヤー(細 10 本・太 20 本)、フック
- ・テーブル(w1800mm × d450mm × h700mm、4 台)
- ・ミーティングチェア(12 脚、背もたれ・車輪付き)
- ・Bluetooth スピーカー(MicroSD 使用の場合接続設定不要)
- ・展示準備用工具類(ドライバー、釘、両面テープ、メジャー等)

ギャラリーをレンタルされる皆様には、オフィシャルのインスタグラムや Youtube チャンネル等でも宣伝させていただきます(無料)。またオプションで展覧会のダイレクトメール作成やポスター作成等のお手伝いも行います。

また中国語にもネイティブスタッフが全対応いたしますので、お気軽にご相談ください。



- ・ポータブル wi-fi
- ・加湿器
- ・空気清浄機
- ・冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット
- ・茶器類

※設備に関してご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせください。

ギャラリーレンタルのご案内

アートを愛する方のための作品発表や表現、販売の場としてご利用いただけます。個展・グループ展の開催の場としてご検討ください。

また各種ワークショップ・セミナー等にもご利用いただけます。お気軽にお問い合わせください。

レンタル料金(2025年4月現在)

| | 6日間(原則月~土) | 1日 |
|----|------------|---------|
| 一般 | ¥150,000 | ¥30,000 |
| 学生 | ¥120,000 | |

※基本開廊時間 11:00 ~ 19:00

※展覧会の場合、原則 6 日間利用とします。会期および時間の短縮・延長利用についてはご相談ください。

※1 日利用の際は学生割引はございません。

※詳細は HP 内「ご利用規約」をご覧ください。

代表メッセージ

私が学生であった 2000 年ごろ、大学院の恩師が「今のアートは“視覚的哲学”化している」と話していました。果たして現在のアートの状況はどうでしょうか。

当時よりさらに昔から、「アートは難しい」「分からない」といった声が少なくないのは、残念に思います。

アートについて映画や漫画のように、「面白い」「つまらない」と、気軽に感想を述べられるような社会になることが私達の願いです。その実現の第一歩として、「トーキョーアートスペース」をオープンしました。

私たちの活動は微々たるものですが、日本の社会に於いて、アートを純粋に楽しむことができる土壌を作り、文化の発展と浸透の一助になりたいと考えております。

その到達点として、子供たちが憧れの職業に「アーティスト」を挙げてくれるようになることが私の夢です。



トーキョーアートスペース
代表 阿久津友宏